



特集テーマ

子育て
ぽけっと
4月

感覚「五感」

赤ちゃんは何も前情報なしにおぎゃーと生まれてきます。たぶん心もとないことでしょう。頼りになるのは体を感じる五感だけ。赤ちゃんは五感だけを便りに世の中を知ろうと行動します。それを知っていれば赤ちゃんを理解するのに早いと思いませんか。今回と次回二回にわたって感覚をことをお話しましょう。

視覚

赤ちゃんの視力は 0.02

生まれたばかりの赤ちゃんはよく見えていない。視力0.02。20センチぐらいのところならぼやっとわかります。

色は黒、グレー、白。でも数週間で赤ちゃんは動くものを目で追い、特にはっきりとした幾何学模様のおもちゃやモビールなどを認識し始めます。色覚が発達を始めると、赤ちゃんはまず赤を認識します。生後3か月になるまでには、あらゆる色を認識するようになります。生後4~6か月頃、赤ちゃんはふとしたきっかけから、物に手を伸ばし、それを触るといった行動を始めます。生後6か月になるまでに、視力1.0 いわゆる「正常」な視力を持つようになる赤ちゃんもいます。



触覚

タオルやシーツで 安心感

赤ちゃんはタオルやシーツや肌の柔らかさから最初の安心感を持ちます。

最初は布の人形、柔らかいものを触らせましょう。安心します。そして歯固めの時期に来たら木製もいいですね。木製は心が安定します。今後もちエックしましょう。

また個性があります。いただいた人形は「どっちがいいかな」と数種類触らせてみると自分が好きなもの(安心するもの)を選ぶようになります。それでよいです。触覚はスキンシップを求めています。大人の皆さんが赤ちゃんや友達になろうと思ったら手をさすったり、足の裏を触ったり抱いたりしましょう。今後の人見知り、後追いもするっと通り過ぎることができるでしょう。次回は聴覚、味覚、嗅覚です。

